

第4回ひばりマルシェ開催



五月三日、ひばり幼稚園では、今年度最初の全園児イベント「ひばりマルシェ」を開催。ひばりマルシェは別名「食育フエスティバル」とも呼ばれていて、クッキングスタジオや美味しい給食を作る厨房が入った施設「ソラ」・食育活動がキッチンデザイン賞を受賞した記念として第一回食育フエスティバルが開催されました。そこからさらにバーションアップし、食だけでなく様々なワークショップが参加するイベントに。そして今年も沢山のキッチンカーや協賛団体にご参加いただき、大盛り上がり的一天になりました。さらに、消防車・白バイの展示や乗車体験、地域の協力店による出店などもあり、地域とのつながりを感じる一面も。今年も「地域と園がともに育ち合う場」として、マルシェはあたたかい空気に包まれました。

にぎわいと笑顔溢れる一大イベント

ひばり新聞

Hibari

号外

発行月

5月

今年度から卒園児にもより楽しんでいただくための試みとして特設された卒園児ブースには、百人以上から届いた心あたたまるメッセージがずらり。園を彩る笑顔と再会の声に、先生たちも感無量でした。

「幼稚園のこと、今でもよく覚えてるよ!」「また遊びにきたい!」と、卒園後もずっとひばりっ子として園に戻ってきてくれることが、私たちの何よりの喜びでした。

笑顔、出会い、そして再会……。たくさんのご参加、そして多くの企業団体様のご協賛、誠にありがとうございました。来年のマルシェも、どうぞお楽しみに!



自然の恵み!ちびっこ果樹園



今年度より、ひばり幼稚園の新たな取り組みとして「ちびっこ果樹園」が始動しました。「ソラ」の一角に設けられたこの果樹園には、ブルーベリーやりんご、いちじく、レモンなど、多彩な果物の木々が並び、子どもたちとともに成長をはじめていきます。

この取り組みは四季を通して自然に親しみ、身近な果物の成長過程を知り、興味関心を高めていくことを目的としたものです。子どもたちは果樹の小さな変化にも目を輝かせています。「これがブルーベリーの葉っぱ?」「今日はお花が咲いてる!」と、疑問や発見が次々に生まれ、自然への興味や感性を育む場としても果樹園は大きな可能性を秘めています。

普段口にしていない果物も、どのように実っていくのかは意外と知らないもの。これからの実りを、子どもたちと一緒にワクワクしながら見守っていききたいと思います。



2学期から「園庭開放」スタート予定



川越ひばり幼稚園の大型遊具の撤去にともない、グラウンドがより広くなりました。

長年にわたり、子どもたちの思い出を育んできた遊具には感謝の気持ちを込めてお別れをし、新たな活動の舞台に。広くなったスペースは、運動会などでもよりダイナミックに活用していけるようになります。広がった園庭では、子どもたちの走る距離も、笑顔も、きつともっと大きくなるはずですよ。

そして、うれしいお知らせです。二学期からは、この新しいグラウンドを園庭開放として活用する計画が進んでいます。対象は在園児だけでなく、卒園児の皆さまにもご利用いただける場として、安心・安全に思いきり体を動かせる環境を整えてまいります。

親子のふれあいの時間、卒園児同士の再会の場としても、この場所が新しい思い出のはじまりとなることを願っています。

みんなでつくる、みんなの園庭。新しい遊び場のスタートに、どうぞご期待ください。

今月のお知らせ

ひばりマルシェの様子

Instagramでは、ひばりマルシェの様子の記事も更新!ぜひみなさまご覧ください!

いいね・フォロー也大歓迎です♪



@HIBARI_KINDERGARTEN